

まちづくりの課題と地区ごとの取組案

資料7

昨年度、第3回検討会でまとめた、「まちづくりの課題整理、まちづくりの目標・方向性と取組例」を踏まえて、取組案について【2040年頃の整備イメージで設定した地区ごと】、【ソフトまたはハード】、【既存施設の活用や用途転換などの取組が中心の「現状の課題に対する取組案」と、大規模な整備・建築や土地利用転換・新たな技術の普及などが必要な取組が中心の「将来のまちづくりに向けた取組案」】に整理しました。

再設定した課題		課題への取組案（第1回、第2回ワークショップ、アンケートで頂いたアイデア）	○：現状の課題に対する取組案、●：将来のまちづくりに向けた取組案					
			すまいの地区		にぎわいの地区		いこいの地区	
			ソフト	ハード	ソフト	ハード	ソフト	ハード
1安心・安全面の充実	(1) 道路・公園等の公共空間のバリアフリー化の推進	①段差や急勾配のバリアフリー化		○		○		○
		②日陰の創出		○		○		○
		③暑くなりにくい手すりや夏場にも安全快適な歩行空間の整備		○		○		○
	(2) 防災対策	①避難できる場所の確保		○		○		○
		②かまどベンチを設置するなど、防災の観点での広場・公園の活用		○		○		○
		③災害時の備蓄・物資運搬の仕組みづくり	○		○		○	
	(3) 防犯対策	①地区内の見守りや送迎サービス	○		○		○	
		②駐輪場の安全性向上	○		○		○	
	(4) 子育て支援策の充実	①産科・小児科の誘致				○		
		②習い事等の子供の放課後活動の送迎サービス	○		○		○	
	(5) 健康維持策の充実	①高齢者施設や総合病院の誘致		●		●		●
		②医療相談の場づくり	○		○		○	
		③温浴施設の誘致				●		●
		④ウォーキングやランニングコースなどの設置		○		○		○
	(6) 歩行者の安全性の向上	①歩道の除草などの適正管理	○		○		○	
		②狭い歩道の拡幅		●		●		●
		③交通マナーの向上	○		○		○	
		④夜間照明の設置による防犯性・回遊性の向上		○		○		○

再設定した課題		課題への取組案（第1回、第2回ワークショップ、アンケートで頂いたアイデア）	○：現状の課題に対する取組案、●：将来のまちづくりに向けた取組案					
			すまいの地区		にぎわいの地区		いこいの地区	
			ソフト	ハード	ソフト	ハード	ソフト	ハード
2多世代交流の充実	（１）多世代の交流の推進	①多世代が交流できるイベントやお祭りの開催	○		○		○	
		②桜美林大学との連携強化			○		○	
		③駅前・商店街・大学を結ぶ歩きたくなる歩行空間の確保				●		●
		④SNSによる魅力のPR	○		○		○	
	（２）住民同士のコミュニケーションの活性化	①孤立の防止	○		○		○	
		②自治会への参加率向上の取組み	○		○		○	
		③外国人を含む新たな住民とのコミュニティづくり	○		○		○	
	（３）コミュニケーションが自然と促されるような仕掛けのある休息スペース等の充実	①交流の場づくり	○		○		○	
		②カフェなどの誘致				○		
		③高齢者の居場所づくり		○		○		○
	（４）多様な活動に対応できる施設の拡充	①ランニング、サッカーやスケートボードなどのスポーツの場づくり						●
		②屋内型スポーツ施設の整備						●
		③映画館や音楽などの文化活動の場づくり				●		
		④企業の誘致				●		
		⑤コワーキングスペースなどの働く場の整備				○		
		⑥レンタルスペースの提供				○		
		⑦菜園の貸出		○				○
	（５）ボランティアやNPO等の活動を支援する体制	①ボランティアの仕組みづくり、元気高齢者の活躍の場づくり	○		○		○	
		②地区内居住者（運転手）による地域交通の運営	○		○		○	
3利便性の向上	（１）高齢者等の買い物難民に対する支援など生活支援の充実	①ボランティア等の買い物支援	○					
		②テイクアウトや宅配、移動販売の充実	○					
		③ネット注文などへの高齢者支援	○					
		④駅前から離れた住宅周りの生活利便施設の充実		●				
		⑤ロボットやドローンなどの、新たな技術を活用した生活支援の導入		●				
	（２）団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策	①地域のバス等の交通網の再編		●		●		●
		②新しい交通手段（モビリティ）の活用		●		●		●
		③シェアカーの増設		●		●		●
		④大型商業施設の誘致により発生が予想される渋滞への対策				●		
	（３）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実	①モノレール駅の整備				●		
		②まちの顔となるゲート空間としての駅前広場、バスターミナルの整備				●		
		③バスの利便性向上			●			

再設定した課題		課題への取組案（第1回、第2回ワークショップ、アンケートで頂いたアイデア）	○：現状の課題に対する取組案、●：将来のまちづくりに向けた取組案					
			すまいの地区		にぎわいの地区		いこいの地区	
			ソフト	ハード	ソフト	ハード	ソフト	ハード
4まちの魅力の向上	（1）多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善	赤字：新たに追加した取組						
		①駅周辺の中高層住宅等のニーズに対応した整備		●		●		
		②子育て世代向けの大型住宅等の多彩な間取りの提供		●		●		●
		③若年層や学生向けのリノベーションの実施		○				
		④DIYやできる住宅の提供	○	○				
		⑤ペットと共生できる住宅の提供	○	○				
		⑥エレベーター付きの住宅の整備		●		●		
		⑦ゴミ置き場の整備		○				
		⑧駐車場などの活用	○	○				
		⑨ライフステージに合わせた住み替えの促進	○		○		○	
	（2）魅力的な店舗や 利便施設の導入	①大型商業施設の誘致				●		
		②商店街の活性化、駅前と商店街のつながり強化			○	●		
		③市役所の出張所の設置				●		
		④まちの案内や情報発信の拠点の設置				●		
		⑤駅前における子育て支援施設の設置				●		
		⑥コンビニや銀行の誘致				○		
		⑦大学生や小中高生向けの店舗・施設の誘致				○		
		⑧昭和レトロのまちづくり				○		
		⑨個性的なレストランやカフェの誘致				○		
		⑩空家の宿泊体験施設としての活用		●				
5環境への配慮	（1）緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進	①自然を活かした公園や散歩道の整備						●
		②みどりの保全や子どもや若い世代の利用促進に向けた広場の適正管理	○		○		○	
		③建物集約化によって創出された空地の緑化の推進		●		●		●
	（2）環境負荷の低減。自然エネルギーの積極的導入	①エネルギー負荷の少ないグリーンスローモビリティの導入		●		●		●
		②環境性能の高い施設の導入				●		
		③太陽光発電などの持続可能なエネルギー等の活用		●		●		●